

③ 本時の指導過程を考える。

- ・ 略案等に具体的に書き表して、指導の流れ等をイメージしやすくします。

○ 算数科の略案

記入例		○○学級 算数科「かぞえめいじんになろう」略案		略案シート	
		日時 令和○年○月○日○:○:○~○:○:○			
		場所 ○○学級 教室			
		指導者 ○○ ○○			
単元（題材）名		かぞえめいじんになろう		1時間目 / 7時間扱い	
本時の目標		・ 5までのものの集まりと数詞を対応して数えることができる。 [知識及び技能]			
扱う教科の内容		算数 A 数と計算			
段階	学習活動		指導上の留意点		
	○主な発問 ・ 指示 ◆予想される児童の反応				
10分 導 入	1 始めの挨拶をする。		日直に注目するよう促す。		
	2 本単元の学習内容を知る。 ・ 動画を見ます。 ◆静かに見ている。 ◆早くやりたくてウズウズしている。		今まで給食の手伝いをしてくれた6年生からのメッセージ動画を使用し、本単元の課題を提示する。 Aさんの学習に取り組みたい気持ちに共感し、意欲を高める。		電子黒板 タブレット端末 動画
	3 既習事項を振り返る。 ・ 3までのものを数えます。 ◆指さしに合わせて数を数える。 ◆Bさんは、発語はないが、指さしをして数える。		みんなが注目できるように、課題を拡大提示する。 指さしをする児童（Bさん）と数唱をする児童（AさんとCさん）で協力しながら数えることで、児童同士の学び合いを促す。		ストロー
	4 本時のめあてを知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> ぎゅうにゅうをかぞえよう。 </div> ・ 今日めあてを読みます。 ◆ みんなで一緒に声を出して読む。		クラスの人数である5人分を配る課題を提示する（児童3人、担任、支援員分）。 みんなの声に合わせて指さしするようBさんを支援する。		